

徐々に広げ、日本語によるコミュニケーション力を高めていけるのです。

また本書のもう一つの目標として、段落構成力を身につけることがあります。初級から〈1文→羅列文→段落〉と「固まりで話す」ことを意識しました。一般的に初級の学習では1文または2文程度のやりとりが中心になっていますが、本書では、できるだけ文と文をつなぎ、「ある程度の長さで自分のことや自分の考えを伝えることができる」ようになることを目指しています。

本シリーズを通して学習していく中で、学習者は日本語で「自分のこと／自分の考えを伝える」「他者と伝え合う・語り合う」ことの楽しさを十分に味わうことができるでしょう。

本書は、数年にわたって試用を重ね、多くの学習者や先生方の意見を吸い上げながら、6年という年月をかけて練り上げてきました。まさに「現場で生まれ、現場で育てられた、学習者と現場教師のための教科書」と言えます。その長い期間を支えてきたのは、「学習者主体／接触場面研究／〈今、ここで〉の場の共有」の考え方をとおして「人とつながる力を養成すること」に他なりません。さらに、日本語教師と、アルクと凡人社という2つの出版社のスタッフが一緒になって「これまでにない新しい初級教科書」を模索した結果であることを付け加えておきます。異なる分野の人々が大勢かかわることで、多様な視点・モノの見方を入れ込むことができました。

新しい教科書を使うには大きな勇気がいりますが、新たなチャレンジは「大いなる飛躍」を生み出します。新しい考え方で作られた「できる日本語」シリーズを使って教えることで、日本語教育がますます楽しくなること間違いなしです！ ぜひ手に取って、実践の場で使ってみてください。

教科書が変わると、教師が変わる  
教師が変わると、学習者が変わる

2011年3月

著者一同

ほんしょをつかかた  
本書をお使いになる方へ …… 2

ほんしょこうせい  
本書の構成 …… 6

ほんれい  
凡例 …… 13

とうじょうじんぶつ  
登場人物 …… 14

## もくじ 目次

いちらん  
ポイント一覧 …… 270

ひょう  
表 …… 282

さくいん  
索引 …… 290

いちらん  
シラバス一覧 …… 299

別冊

\* スクリプトと答え例は、付属CDのPDFデータに  
収められています。

# 1

## 第1課 ● はじめまして …… 15

かんたんじぶん(なまえ・くに・しゅみなど)を話したり相手のことを聞いたりすることができる。

Become able to describe yourself in simple terms (name, nationality, interests, etc.), and to ask others about themselves.

会简单地介绍自己, 向对方询问一些基本情况(姓名、国籍、兴趣等)。

자신의 개인 정보(이름, 국적, 취미 등)를 간단히 말하거나 상대방의 개인 정보를 물을 수 있다.

# 2

## 第2課 ● 買い物・食事 …… 31

お店の人や友達と簡単なやりとりをして、買い物をしたり料理の注文をしたりすることができる。

Become able to do shopping and order food through simple communication with shop/restaurant staff and friends.

能和店员或朋友进行简单的会话, 会买东西、点餐。

매장 직원이나 친구와 간단한 대화를 통해서 물건을 사거나 요리를 주문할 수 있다.

# 3

## 第3課 ● スケジュール …… 47

これからの生活や周りの人との関係づくりのために、予定を聞いたり身近なことを話したりすることができる。

Become able to ask about schedules and talk about everyday topics, so as to get by in your daily life and build relations with others.

为了今后的生活和同周围的人相处, 会询问计划和谈自己日常的一些事情。

앞으로의 생활이나 주변 사람들과의 관계 형성을 위해서 예정을 묻거나 신변 이야기를 할 수 있다.

# 4

## 第4課 ● 私の国・町 …… 67

かんたんじぶん(しゅっしんち)について友達や周りの人に紹介することができる。

Become able to tell friends and people around you about your country and hometown in simple terms.

能向朋友及周围的人简单介绍自己的家乡。

자신의 출신지에 대해서 친구나 주변 사람에게 간단히 소개할 수 있다.

# 5

## 第5課 ● 休みの日 …… 83

休みの日の出来事や予定について友達や周りの人と簡単に話することができる。

Become able to talk about events/plans for days off with friends and people around you in simple terms.

能和朋友及周围的人简单地谈论节假日发生的事情, 或节假日的计划。

쉬는 날에 있었던 일이나 예정에 대해서 친구나 주변 사람과 간단히 말할 수 있다.

# 6

## 第6課 一緒に！ …… 101

友達を誘ったり、行きたいところやしたいことを一緒に相談したりして、約束することができる。

Become able to invite friends somewhere and make dates with them, including discussing places to go and things you want to do.

会邀请并和朋友约定一起去某处或一起做某事。

친구에게 무언가를 제안하거나 가고 싶은 곳 또는 하고 싶은 일을 함께 상의해서 약속할 수 있다.

# 7

## 第7課 友達の家で …… 117

周りの状況を簡単に友達に伝えることができる。また、何かを頼んだり提案したりしながら一緒に行動することができる。

Become able to simply communicate situations to friends. Also, become able to make requests and suggestions when doing something with friends.

会告诉朋友周围的情况。会拜托别人做某事或提议一起做某事。

주변 상황을 간단히 친구에게 전할 수 있다. 또한, 무언가를 부탁하거나 제안하면서 함께 행동할 수 있다.

# 8

## 第8課 大切な人 …… 137

簡単に自分の家族や友達について友達や周りの人に紹介することができる。

Become able to tell friends and people around you about your family and friends in simple terms.

会向朋友或周围的人简单介绍自己的家人或朋友。

자신의 가족이나 친구에 대해서 친구나 주변 사람에게 간단히 소개할 수 있다.

# 9

## 第9課 好きなこと …… 153

サークルや交流イベントに参加したとき、自分の好みや趣味を話したり相手に質問したりすることができる。

Become able to talk about your likes and interests when participating in a club or international exchange activity, and to ask others about theirs.

参加聚会、交流活动时，会谈论自己或询问对方的兴趣爱好。

사람이나 교류 이벤트에 참가했을 때, 자신의 취향이나 취미를 말하거나 상대방에게 질문할 수 있다.

# 10

## 第10課 バスツアー …… 169

大勢の人と行動するために、状況に応じて簡単な質問をすることができる。また、指示を理解して行動することができる。

Become able to ask simple questions regarding a particular situation when doing something with a big group. Also, become able to act based on proper understanding of instructions.

和很多人一起行动的时候，会根据情况简单地提问。理解指示的内容并行动。

여러 사람과 행동하기 위해서 상황에 따른 간단한 질문을 할 수 있다. 또한, 지시를 이해하고 행동할 수 있다.

# 11

## 第11課 私の生活 …… 185

自分の生活や身近な話題について友達や周りの人と話すことができる。

Become able to discuss your lifestyle and everyday topics with friends and people around you.

会和朋友、周围的人谈论自己的生活和较熟悉的话题。

자신의 생활이나 신변 화제에 대해서 친구나 주변 사람과 말할 수 있다.

# 12

## 第12課 病気・けが …… 205

体調について友達や周りの人と簡単に話すことができる。また、病院で簡単なやりとりをすることができる。

Become able to simply tell friends and people around you about your physical condition. Also, become able to discuss simple matters at a hospital.

会和朋友、周围的人谈论自己的身体情况。在医院能进行简单的对话。

몸 상태에 대해서 친구나 주변 사람과 간단히 말할 수 있다. 또한, 병원에서 간단한 대화를 할 수 있다.

# 13

## 第13課 私のおすすめ …… 221

生活を楽しく便利にするために、身近な役立つ情報をおすすめ情報をやりとりすることができる。

Become able to share helpful or recommended information for adding fun and convenience to daily living.

会和朋友交换一些对日常生活有用的信息，使生活更方便。

생활을 즐겁고 편리하게 하기 위해서 신변의 도움이 되는 정보나 추천 정보를 주고 받을 수 있다.

# 14

## 第14課 国の習慣 …… 237

異なる文化の中で楽しく生活するために、習慣・文化・ルールを知り、自分の意見を簡単に言うことができる。

Become able to learn about customs, culture, and rules that need to be known to live comfortably in a different culture, and become able to simply state your opinions.

为了在不同文化下愉快地生活，能了解其习惯、文化、基本规则，会简单地叙述自己的意见。

다른 문화 속에서 즐겁게 생활하기 위해서 습관·문화·규칙을 알고, 자신의 의견을 간단히 말할 수 있다.

# 15

## 第15課 テレビ・雑誌から …… 253

ニュースや身近な情報を友達や周りの人に簡単に伝えることができる。また、その情報をもとに一緒に行動することができる。

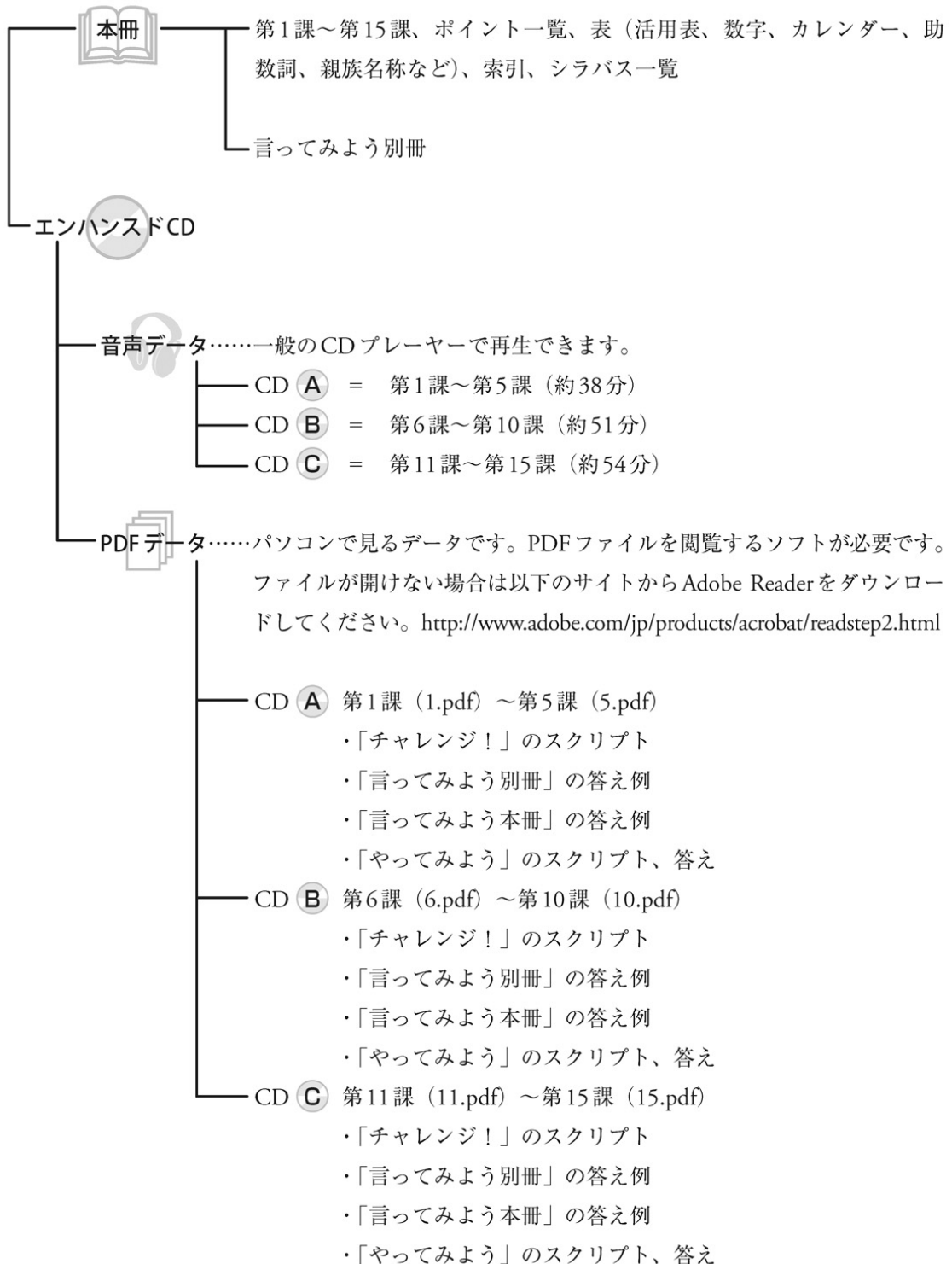
Become able to simply communicate news and everyday information to friends and people around you. Also, become able to do things with others based on that information.

会将新闻报道或身边的一些事情简单地给朋友、周围的人听。根据获得的信息安排和朋友的的活动。

뉴스나 일상적인 정보를 친구나 주변 사람에게 간단히 전할 수 있다. 또한, 그 정보를 바탕으로 함께 행동할 수 있다.

# 本書の構成

本書の構成は以下の通りです。



## ● PDFデータの使い方

このCDには一般のCDプレーヤーで再生できるオーディオデータ（音声）の他に、パソコン対応のエクストラデータ（PDF）が収録されています。

まず、付属のCDをパソコンのCD/DVD-ROMドライブに挿入します。

### 【Windowsの場合】

自動的にプログラムが起動します。Windows Vista以降の場合は、「自動再生」ウィンドウが開くことがあります。その場合は、「start.exeの実行」をクリックして、プログラムを起動してください。自動的にプログラムが起動しない場合は、ディスクの挿入後、「マイコンピュータ」を開いて『できる日本語』アイコンを、右クリックし「開く」を選択してください。開いたフォルダの中の『start.exe』をダブルクリックしてください。



起動したプログラム中の「フォルダを開く」ボタンをクリックすると、フォルダが開きます。その中のPDFファイルをダブルクリックすると、PDFビューアが起動し、ご覧いただくことができます。

### 【Macintoshの場合】

デスクトップに『できる日本語』アイコンが表示され、フォルダが開きます。その中のPDFファイルをダブルクリックすると、PDFビューアが起動し、ご覧いただくことができます。



## 音声について

- 弊社制作の音声CDは、CDプレーヤーでの再生を保証する規格品です。
- パソコンでご使用になる場合、CD-ROMドライブとの相性により、ディスクを再生できない場合がございます。ご了承ください。
- パソコンでタイトル・トラック情報を表示させたい場合は、iTunesをご利用ください。iTunesでは、弊社がCDのタイトル・トラック情報を登録しているGracenote社のCDDB（データベース）からインターネットを介してトラック情報を取得することができます。
- CDとして正常に音声再生できるディスクからパソコンやmp3プレーヤー等への取り込み時にトラブルが生じた際は、まず、そのアプリケーション（ソフト）、プレーヤーの製作元へご相談ください。

## PDFデータについて

このエンハンスドCDは以下のような環境のWindows、Macintoshで使用することができます。

### 【Windows 推奨環境】

- Pentium4 800MHz以上のCPUを搭載したIBM社製パソコンおよびその互換機
- 日本語版Windows98、2000、ME、XP（XP64には非対応）、Vista日本語版 & PDFビューア（Adobe Reader、Adobe Acrobat Readerなど）
- 推奨メモリー 512MB以上
- 800×600ドット以上、16bit High Color以上表示可能なディスプレイ（24bit TrueColor推奨）
- マルチセッション対応、16倍速以上のCD-ROMドライブ
- OSに対応したPCMサウンドボード

### 【Macintosh 推奨環境】

- PowerPC G3以上を搭載したMacintosh
- Mac OS 9.1～9.2 & PDFビューア（Adobe Reader、Adobe Acrobat Readerなど）/Mac OS X 10.1～10.5
- 搭載メモリー Mac OS 9の場合は最大未使用ブロック64MB以上/Mac OS Xの場合は512MB以上
- 800×600ドット以上、32,000色以上表示可能なディスプレイ（1270万色推奨）
- マルチセッション対応、16倍速以上のCD-ROMドライブ（Apple社純正推奨）

推奨動作環境を満たすパソコンであっても、ハードウェアの機種、構成などによりデータを読み込まない場合がありますので、あらかじめご了承ください。またPDFデータ閲覧にはPDFファイルを開覧するソフトが必要です。ファイルが開けない場合は以下のサイトからAdobe Readerをダウンロードしてください。→<http://www.adobe.com/jp/products/acrobat/readstep2.html>

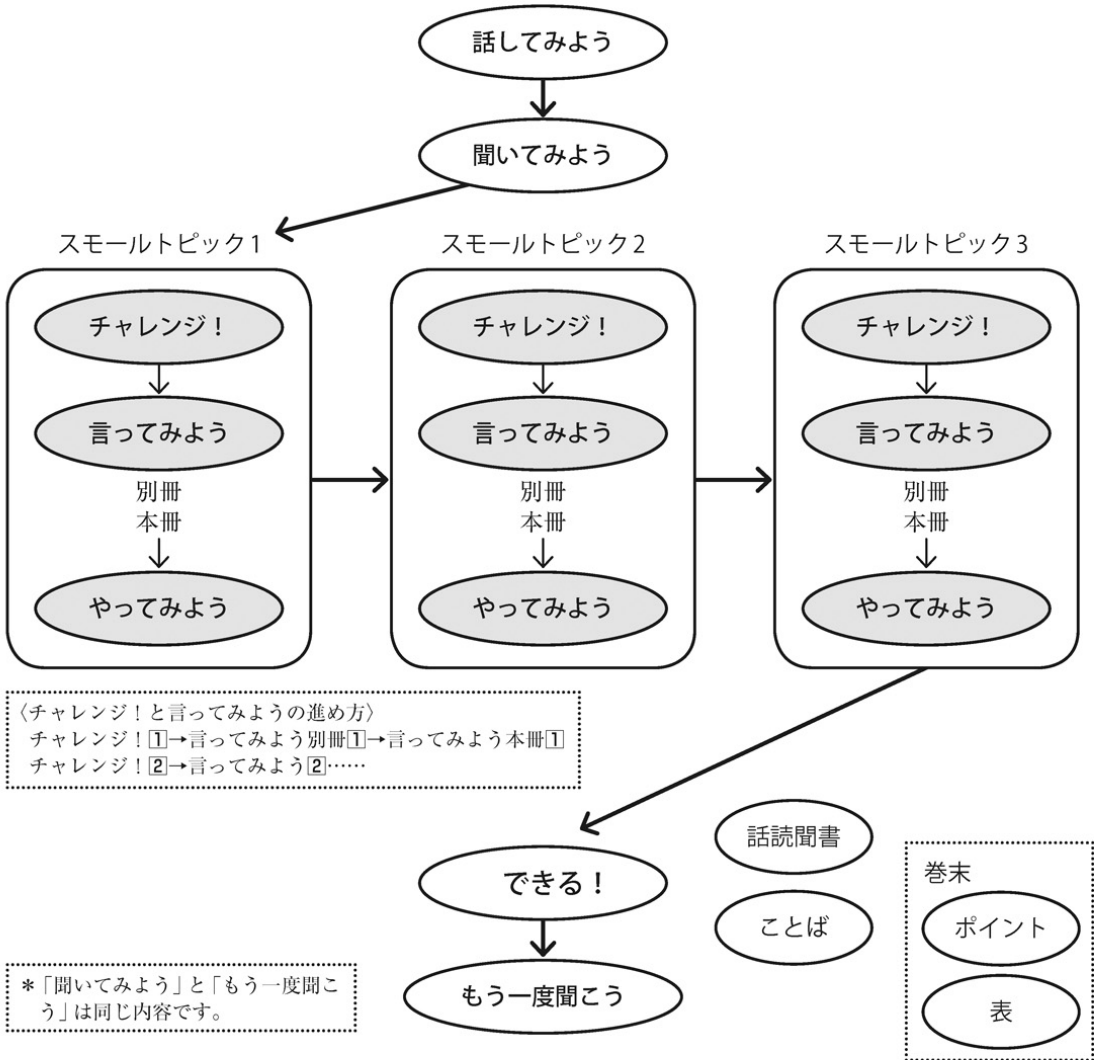
### 登録商標

Windows®は米国Microsoft Corporationの米国またはその他の国における登録商標です。Apple®、AppleロゴおよびMac OS®、iTunesはアップルコンピュータ株式会社の登録商標です。Adobe® Reader®はアドビシステムズ社の登録商標です。

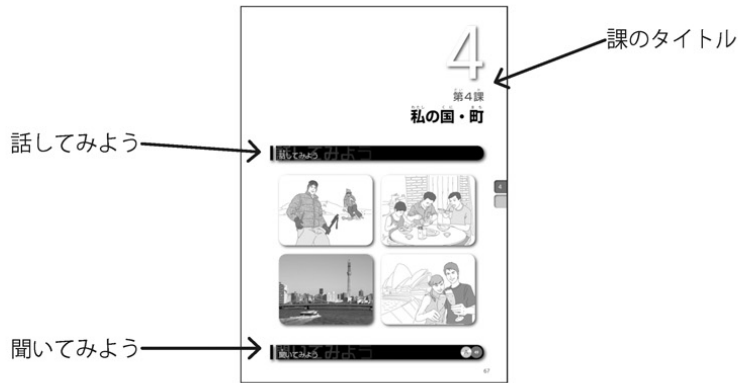
# 各課の構成と授業の流れ

『できる日本語 初級 本冊』は1課から15課まであり、各課1つのトピックからなっています。そのトピックに関連する3つの「スモールトピック」から各課は構成されています。

図示すると下記ようになります。



授業の流れに沿って、各項目を説明していきます。

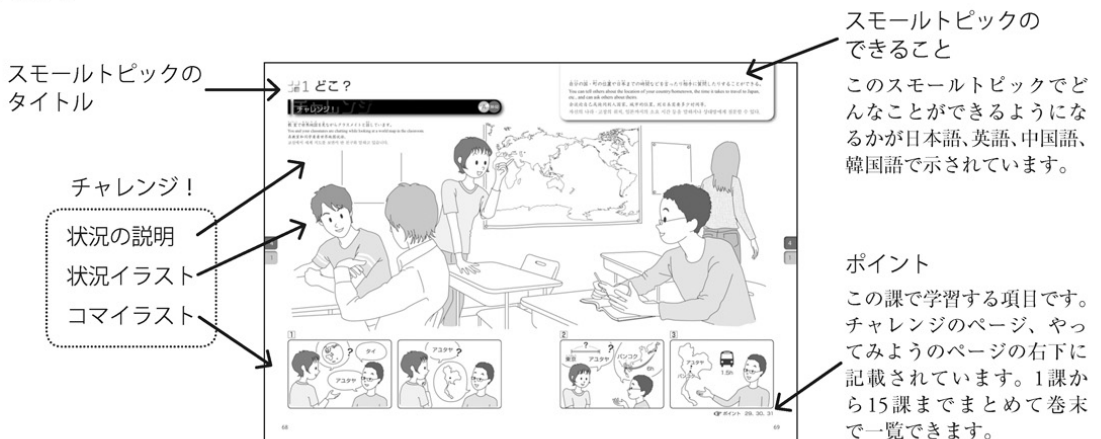


## ●話してみよう

課のテーマについてのイメージ作りをします。3枚のイラストと1枚の写真を見ながら、学習者がこれまでに学んだ日本語、自分の知っている日本語を使ってたくさん話せるように教師は学生に発話を促します。

## ●聞いてみよう

実際の場面でどのような会話が行われているのか、この課で学習する内容が含まれている会話を1つの例として、まず聞いてみます。「聞いてみよう」と「もう一度聞こう」は同じ内容です。「もう一度聞こう」は各課の最後にあります。ここでは学習者にとって未習のことが多いですが、既習のことや文型をヒントに会話の内容を大まかにつかみます。全部わかる必要はありません。聞いたあとで、教師は学習者にどこで行われている会話か、どんな人たちが話しているかなどの問いかけをしてください。そうやってイメージをふくらませてから、スモールトピックに入ります。

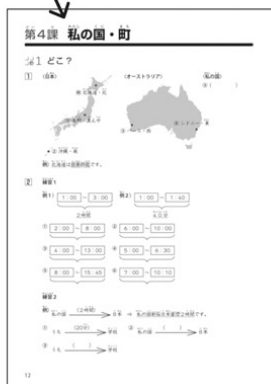


## ●チャレンジ!

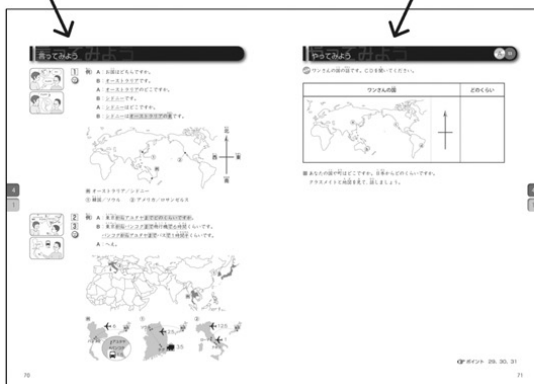
「状況イラスト」は会話が行われている状況を表したイラストです。「コマイラスト」はその状況のもとで行われる会話を表したイラストです。

まず、学習者は「状況イラスト」を見て、いつどこで誰が何をしているのかを考えます。状況を表す説明文が書かれていますが、教室では学習者とやり取りをしながら、どんな状況かを学習者が把握できるようにしてください。場面・状況の説明は日本語、英語、中国語、韓国語で示されています。次に、「コマイラスト」を見ながら、学習者はこんなとき日本語で何と何をかを考えて、自分の知っている日本語で話すことにチャレンジします。こんなときどう言ったらいいかを考えることで、話す動機を高めることにつながります。教師は既習の文型や語彙を使って話すよう学習者に発話を促します。その後で、CDを聞いて、そのとき何と何をかを確認します。「チャレンジ！」①が終わったら、「言ってみよう別冊」の①、「言ってみよう本冊」①、そして、「チャレンジ！」②……と続いていきます。

言ってみよう別冊



言ってみよう本冊



言ってみよう

## ●言ってみよう

「言ってみよう」は本冊と別冊に分かれています。

別冊は本冊の「言ってみよう」に入る前に、単文レベルで練習します。番号(例:①)は、「チャレンジ！」の番号と対応しています。キューは、学習者に合わせて考えたり増やしたりしてください。

本冊では学習者が実際に遭遇するであろう場面・状況の会話を練習します。適宜、「チャレンジ！」で学習した「コマイラスト」を使って、教師と学習者が同じ場面や状況を共有しながら学習を進めてください。番号(例:①)は、「チャレンジ！」の番号に対応しています。

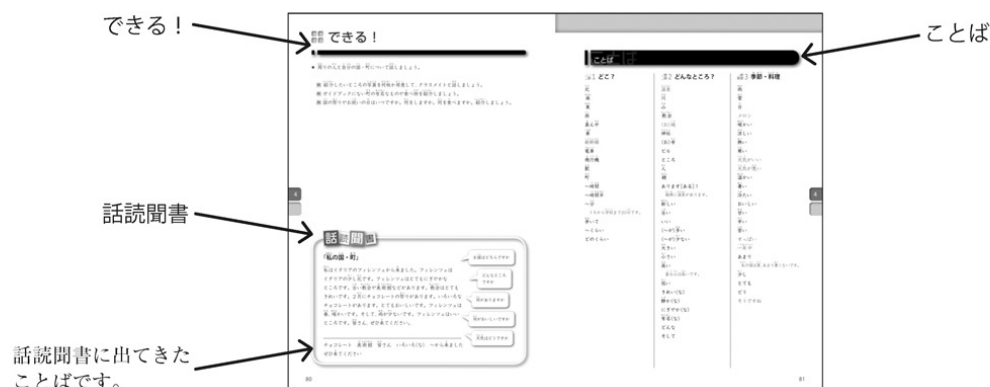
本冊には2つのマークがあります。☞があるところでは会話の一部を学習者が自由に考えて話します。😊があるところでは、会話例全体を使って学習者自身のことで会話を再現します。



## ●やってみよう

スモールトピックの「できること」を達成するタスクです。

タスクをする前に、CDを聞きます。これは学習者が話す際のヒントになることをねらいとしています。聞いたあとで答えをチェックすることがいちばんの目的ではなく、教師は会話の中に出てきた表現や会話の展開の仕方などに学習者の注意を向けてください。その上でタスクに取り組みます。



## ●できる！

3つのスモールトピックの学習が終わってから、各課の行動目標（目次、シラバス一覧参照）に即した総合的な活動を行います。例えば、ビジターセッション、パーティー、旅行、フリーマーケットなどのイベントを企画・実行する活動があります（実施が難しいときには、「教室でできる！」を参考にしてください）。また、国のガイドブック、オリジナル新聞、アンケートなどを作って自分や自分の周りのことを紹介したりする活動もあります。

## ●ことば

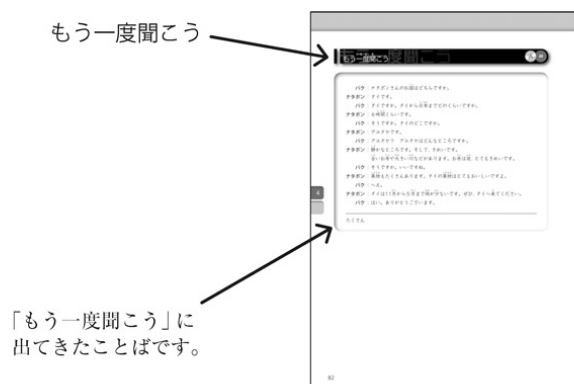
スモールトピックごとに新出語彙を名詞、動詞、形容詞、副詞、接続詞、表現の順に提示してあります。本冊、別冊両方の語彙が含まれています。「できる！」を行う際には、このページを参考にすることができます。また、ここにあることば以外にも学習者が使いたいことばがあったら書き加え、ことばをどんどん増やしていきましょう。

太字になっている語は、旧日本語能力試験の3、4級の出題基準で扱われていた語彙と3、4級語彙以外でもこの段階で覚えることが望ましいと思われる語です。

動詞にはグループを示す数字（1～3）が明記されています。また、多義語には例文が、複合語には例が載せてあります。

## ●話読聞書

人と楽しく話すために、自分のことや自分の経験を日本語でどうやって話すかを考え、固まりで話す練習をします。学習者は「話読聞書」を通して、各課1つずつ自分の中に「楽しい1日」や「私の国・町」、「私のおすすめ」などの〈ストーリー〉を蓄積していくことができます。「話読聞書」にある吹き出しのような質問を受けたときに自分の〈ストーリー〉から取り出して答えたり、長く話したりすることができます。また、聞いている人にわかりやすく伝えるためには、話の流れも大切です。「話読聞書」では話の流れも意識して話すことを目指しています。話の流れは本書にある文章を参考にすることができます。話したことから「クラスの○○集」を作ったり、ミニスピーチをしたりといった活動にも広げることができます。



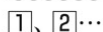
## ●もう一度聞こう

最初に「聞いてみよう」で聞いた内容を、もう一度聞きます。課の学習に入る前にはよく聞き取れなかった内容を、学習終了時には聞き取れるようになり、話すことができるようになります。最後に「聞いてみよう」をもう一度聞くことで、達成感を味わうことができます。スクリプトを利用して、文法やことばを確認することもできます。

# 凡例



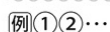
CDとトラック番号を表しています。



学習項目の番号です。「チャレンジ!」と「言ってみよう別冊」、「言ってみよう本冊」の番号は対応しています。状況や会話の展開が複数ある場合には、**1-1**、**1-2**のように示されています。なお、番号部分はCDでは読まれません。



「言ってみよう」の話者を表します。店員や医者など役割がはっきりしている人物には役名が入っています。



「言ってみよう」のキューの番号です。



「言ってみよう」のキューを使って練習した後で、その会話例全体を使って、学習者自身のことで会話を再現するところです。



本冊の「言ってみよう」の会話の一部を学習者が考えて答えるところです。下線部分を学習者が考えて答えるよう促してください。



「言ってみよう」で同じ質問から答えが2つに分かれて会話が続きます。



「言ってみよう」で学習する項目です。



「言ってみよう」のキューを代入する部分です。

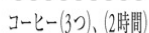
ただし、1つの\_\_\_\_に1つのキューが必ず用意されているわけではありません。例えば、A、B共通のキューがイラスト上で示されていたり(第4課スモールトピック1「言ってみよう」**1**)、前の人の発話を受けてキューがなくても明らかに\_\_\_\_に入れることばがわかるとき(第2課スモールトピック3「言ってみよう」**1 2**)はそれぞれにキューは示されていません。

・

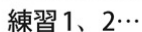
1文に複数のキューを代入することを示しています。



キューを代入する箇所が2文に分かれていることを示しています。



( )内の語を使って時間や数を答えることを示しています。



同じ学習項目で練習パターンが複数あることを示しています。「言ってみよう別冊」で使われています。



学習者自身のことや学習者自身が考えて答えるところです。学習者に自分のことで文を作成するよう促してください。「言ってみよう別冊」で使われています。



複数のキューの中から選択して答えてください。「言ってみよう別冊」で使われています。

# 1

## 第1課

# はじめまして

はな  
話してみよう



き  
聞いてみよう

A 01

# 3 私の趣味

## チャレンジ!

A 13-15

教室でクラスメイトと話しています。  
 You are talking with classmates in the classroom.  
 在教室和同学说话。  
 교실에서 반 친구와 말하고 있습니다.

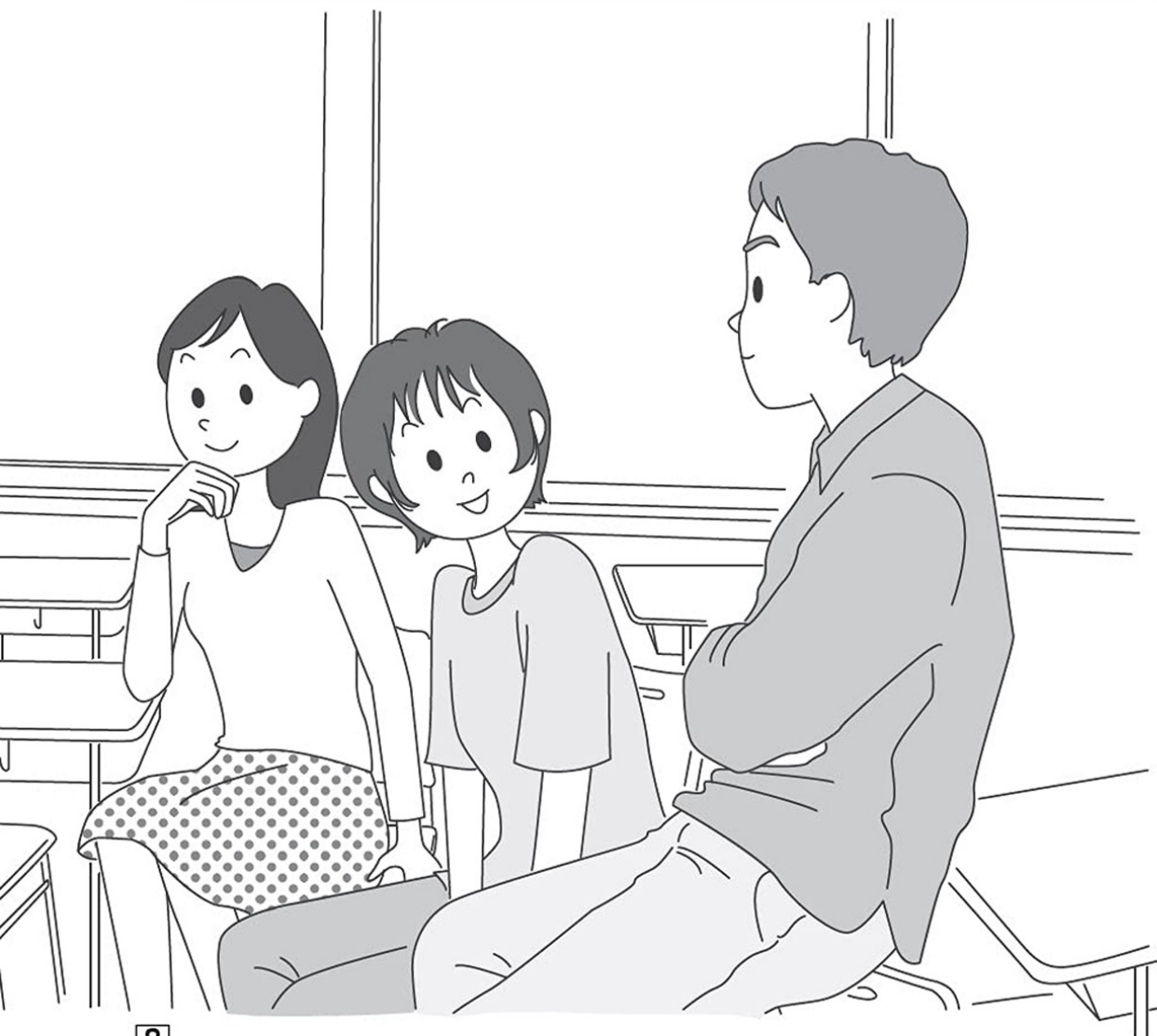


趣味を言ったり聞いたりすることができる。

You can state your hobbies/interests and ask others about theirs.

会说自己的, 或询问对方的兴趣。

취미를 묻고 말할 수 있다.



1

3

3



📌 ポイント 1、3、4

# 言ってみよう



1

2



A: Bさんの趣味は何ですか。

例2) B: サッカーです。

A: そうですね。



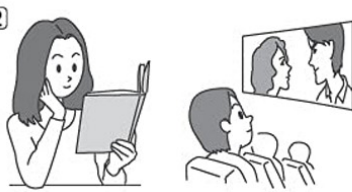
例2) B: 読書と映画です。

A: そうですね。

例1



例2



1



2



3



3

例) A: Bさんの趣味は何ですか。

B: (私の趣味は)テニスです。

A: あ、私の趣味もテニスです。

例



1



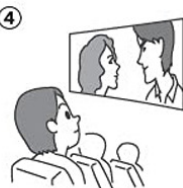
2



3



4





🎧 CDを聞いてください。趣味は何ですか。

1



パク \_\_\_\_\_



カルロス \_\_\_\_\_

2



アンナ \_\_\_\_\_



マルコ \_\_\_\_\_



■ クラスメイトや先生に趣味を聞きましょう。同じ趣味の人はいますか。



# ☐☐ できる！

- いろいろな人に国、仕事、趣味などを聞いて、友達になりましょう。
- どんな人に聞きましたか。
- その人を他の人に紹介してください。

## 話読聞書

### 「自己紹介」

はじめまして。私はパクです。韓国人です。あおぞら日本語学校の学生です。26歳です。趣味は旅行と映画です。どうぞよろしくお願いします。

---

お名前は？

ニックネームは何ですか

趣味は何ですか